

各学校で取り組む働き方改革の内容と方法についての報告書

令和8年3月

学校名【 猿橋中学校 】

2-(1)時間外在校時間に関する目標についての本校の取り組み内容と方法

部活動の早朝練習の廃止

夏季の下校時間を1時間程度早めて夏時間は17:30とする

下校時のバス指導を全教職員で実施していたが、当番制に変更

定時退校日の設定

2-(2)子供と向き合う時間の確保に関する目標についての本校の取り組み内容と方法

SCとの全員面談（今年度は1，3年生）

きずなの時間の有効活用

（部活動を入れずの生徒とふれあい交流できる時間に）

（担任との二者懇談の実施など）

2-(3)ワーク・ライフ・バランスや働きがい等に関する目標についての本校の取り組み内容と方法

平日に週一日、土日どちらかを部活動休養日とする

成績処理日の設定

ストレスチェックの実施

勤務時間インターバル11時間の周知

計画年休の実施

4-(1)「業務の3分類」を踏まえた業務の見直しに係る本校の取り組み内容と方法

新校務支援システムの活用

tetoruの活用

SCなどの専門家や支援室、教育支援センターとの連携・協働

生徒玄関の開錠時刻を7:40とし、用務員さんの仕事に割り振る

共同学校事務室のさらなる充実

入試引率、テスト監督など全校体制の中で分担することを推進

4 -(2)学校における措置の推進に係る本校の取り組み内容と方法

働き方改革のワークショップを実施（2 学期始業式）

働き方改革推進委員会（主任会）

年間授業時数の適正化